

2006 年度

科目名 言語学概論 A	対象学科・学年 文学部日文 2 回生	担当者 塩田 勝彦
授業テーマ 言語の本質と機能 一人にとって言語とは何かー		
授業の概要と目標 世界にはいくつの言語があるのか？なぜこれほど多様で多数の言語が存在するのか？人間の言語の普遍的な特徴とは何か？伝達だけでない言語の機能とは何か？ー 言語に関する疑問を解きながら，言語の本質と言語が果たす機能を明らかにする。そして，記号の体系としての言語の構造と規則について，言語学の基本的な分野である音韻論，形態論，統語論を中心に講義する。		
評価方法 出席回数とレポートによって評価する。		
テキスト 特に指定しない。	著者	出版社
参考書 『はじめての人の言語学』 『言語学』第2版 『日本語教師のための言語学入門』	著者 上山あゆみ 風間喜代三（他） 小泉 保	出版社 くろしお出版 東京大学出版会 大修館書店
授業スケジュール・内容 1. 言語学とは何かー 動物に言葉はある？ 2. 言語学の研究対象ー 記号としての言語 3. 音声学ー 日本語の音はいくつある？ 4. 音声学ー 音声器官と音声記号 5. 音声学ー 調音のしくみ1 6. 音声学ー 調音のしくみ2 7. 音韻論ー 三つの「ん」 8. 音韻論ー 音素とは？ 9. 音韻論ー 日本語の音素 10. 音韻論ー 日本語のリズム。「っ」ってどんな音？ 11. 形態論ー 単語の中の単語 12. 形態論ー 形態素とは？ 13. 形態論ー 形態素に分ける方法 14. 形態論ー さまざまな形態的操作 15. 形態論ー 文法的カテゴリーについて		